自分の権利を知る

米国で働く際のあなたの権利を説明する
情報パンフレット

全米人身取引ホットライン
1-888-373-7888 （米国内）

自分の権利を知る

あなたの米国滞在が実りあるものになると確信していますが、ただ悪いことが起きた場合、あなたは権利を有しており、助けを求めることができます！

あなたが有する権利：

- 公正な支払いを受ける権利
- 差別を受けない権利
- 性的嫌がらせや性的搾取を受けない権利
- 健全で安全な職場で働く権利
- 労組、移民・労働権利団体に助けを求める権利
- 虐待的な雇用状況から離れる権利

不当な扱いを受けた場合には、1-888-373-7888（米国内）に電話するか、"HELP"と233733（米国内）にテキストを送信、あるいはNHTRC@POLARISPROJECT.ORGに電子メールを送信して、全米人身取引ホットラインに連絡してください。

200種類以上の言語に対応できる訓練を受けた専門家の助けをいつでも受けることができます。自分の氏名や身元をいう必要はありません。WWW.TRAFFICKINGRESOURCECENTER.ORGにて詳細をご覧ください。

危険に直面している場合、911（米国内）に電話し警察に連絡してください。緊急であること、自分のいる場所、電話番号を伝えてください。英語を話せない場合は通訳を要請すること。警察が到着したら、このパンフレットを見せ、受けた虐待について説明してください。

A-3、G-5、H、J、NATO-7、またはB-1家事使用人のための非移民ビザが発給される場合、ビザ申請の面接時にあなたはこのパンフレットを受け取るはずです。領事はビザ発給前にあなたがこのパンフレットを受け取り、その内容を読んで理解したことを確認する必要があります。受け取っていない場合には、領事はあなたにパンフレットを渡し、話をする必要があります。さらに領事はパンフレットの内容に関してどのような質問にも答えてくれるはずです。

在留資格に関係なくあなたが有する権利

自分の権利が侵害されたと思う場合、支援してくれる政府機関、組合、非政府機関、あるいは他の団体に報告してください。英語を話せない場合、通訳を要請してください。

1．公正な支払いを受ける権利

あなたは遂行した全仕事に対して支払いを受ける権利があります。

あなたは殆どの仕事で少なくとも連邦法定最低賃金を得る権利があります。現行の連邦最低賃金については、*www.dol.gov/whd/minimumwage.htm*を参照。

以下の場合、あなたは連邦最低賃金より多い賃金を得る資格があるかもしれません。

- 最低賃金がより高い州、市、郡で働く場合
- 雇用契約やビザプログラムがより高い賃金を義務付けている場合

あなたは週40時間を超える超過労働時間に対して時給額の1.5倍の超過勤務手当を受ける資格があるかもしれません。例えば、基本給が時給$10の場合、雇用主は週40時間を超過する分には時給$15を支払う義務があるかもしれません。

雇用主があなたの給与から金額を差し引くことを控除といいます。雇用主は給与から差し引く控除を毎回あなたにはっきり確認する必要があります。

控除後にあなたが受け取る給与が法定賃金を下回る場合には、その控除は非合法かもしれません。雇用主は通常、制服、安全装置、必要な道具、補給品、装置の費用、または募集費を控除してはなりません。ビザの種類によっては、住居の無料提供が義務になっています。

健康保険、労働組合費、賃金前払いなどあなたが選択する控除や、法廷命令により子供の養育費、扶養手当、倒産手続き目的で雇用主が源泉徴収を義務付けられている控除などは合法的控除です。僅かな例外を除き、米国で働く非移民ビザ保持者は連邦・州所得税および雇用税の対象になります。あなたと雇用主は所得税を給与から直接源泉徴収することに合意できます。雇用主は一般的に、社会保障税とメディケア税などを含めた雇用税を給与から直接源泉徴収します。

ヒント：将来の参考にこのパンフレットを米国に持参してください。

ヒント：滞在期間によっては、米国滞在中の健康保険加入が必要となる可能性があります。健康保険料を軽減するための資金援助を受ける資格も得られるかもしれません。

2．差別を受けない権利

雇用主が、年齢（40歳以上である場合）、性別や性的特性、人種、出身国や民族性、皮膚の色、宗教、遺伝子情報（家族の病歴など）、あるいは障害を理由にあなたを差別的に扱ったり冷遇することは非合法です。

雇用主は、女性であるとか、妊娠中、授乳期間、あるいは妊娠の可能性があるという理由であなたを差別的に扱ってはなりません。

3．性的嫌がらせや性的搾取をされない権利

雇用主があなたに性的嫌がらせをすることは非合法です。雇用主は性的、性別に基づく不快な意見を述べるべきではありません。

雇用主があなたに以下のような性的搾取を行うことは非合法です。

性的行為を要求する。

性的な方法で体を触る。

性的行為をするよう強制し、騙し、強要する。

4. 健全で安全な職場で働く権利

米国内の労働者として、あなたには以下のように、安全で健全な労働条件に対する権利があります。

医療：あなたは雇用主に仕事に関連する傷害や疾病を報告する権利があります。職場で怪我や病気になった場合、医療処置を求めることができます。殆どの場合、雇用主は仕事に関連する傷害や疾病に対し、無料で医療処置を提供し、傷害で失われる賃金の一部を提供すべきです。あなたは職場のある州で労働災害補償を申請する必要があるかもしれません。

ヒント：米国へ出発する前に、移住労働者団体や元移住労働者から助言を得てください。あなたが米国滞在中に問題に遭遇したり、質問がある場合に、連絡できる人や団体の名前や電話番号を提供できます。

保護具：あなたが農薬や危険な化学物質を扱ったり、その周辺で働く場合、雇用主はその仕事に必要な保護具（保護マスクや手袋など）を購入・提供しなければなりません。

訓練：あなたには危険・損傷を防ぐ方法、職場に適用される安全・衛生基準に関する情報と訓練を受ける権利があります。訓練はあなたが理解できる言語と言葉によるものでなければなりません。

住宅：雇用主が住宅を提供する場合、住宅は清潔で安全であるべきです。勤務外の時間には住宅を離れることが認められる必要があります。

トイレ：トイレは清潔で出入りが容易であるべきです。雇用主はあなたに、必要に応じてトイレ施設への出入りを許すべきです。

飲料水：あなたは清浄な飲料水を供給される権利があります。

石鹸と清浄水：あなたは農薬や化学物質で処理された野菜や果実も含めて農薬・化学物質を扱った後は特に、石鹸と水で必要に応じて手を洗う権利があります。

医学的な緊急事態：あなたが負担した費用が戻ってくるかもしれませんので、怪我や病気の場合にはできるだけ早くそのことを雇用主に報告し、雇用主が必要書類を提出できるようにしてください。医師、診療所、病院にかかる際には、自分の病気や怪我に関する書類のコピーを要求してください。

農薬や危険な化学物質を扱ったり、その周辺で働く場合：

あなたには扱っている化学物質について知りそれを理解する権利があり、雇用主は職場にある化学物質について訓練を提供し訓練費用を支払わなければなりません。

誤って農薬に触れることを避けるため、雇用主は、農薬がいつどこで散布されたか、農薬散布区域に再び安全に入れるのはいつなのかをあなたに伝えなければなりません。農薬が散布されている区域に入ってはなりません。

5．労組、移民・労働権利団体に助けを求める権利

僅かな例外を除き、あなたは同僚の労働者と団結して雇用主に賃金や労働条件の改善を要求する権利があります。さらに殆どの労働者は、職場で労組を結成、加入、支持する権利を有しています。

勤務時間外には、あなたは賃上げや職場の労働条件改善を支持する講演、集会、デモに参加することができます。

あなたは滞在資格にかかわらず、この権利を有しています。雇用主はあなたが権利を主張したからといって敵対措置を講じることはできません。

6．虐待的な雇用状況から離れる権利

最も重要なことは、虐待されている際に安全を求めることです。雇用主があなたを虐待している場合、職場に留まる必要はありません。

雇用主の元を離れた場合、あなたの在留資格の有効性は失われますが、在留資格や雇用主を変更することはできます。そのために米国を離れる必要があるかもしれません。在留資格が有効でない場合でも、虐待的な雇用主の元を離れた後に助けを得ることができます。

就労期間中あるいは雇用主の元を離れた後にも、雇用主に対して正式な苦情を申し立てる、あるいは告訴することができます。それに対して雇用主が敵対措置（または報復措置）を講じる場合、法律違反になります。

ヒント：雇用主、契約業者、あるいは募集業者からの法的助言は偏向している可能性があります。独立している弁護士からの助言を求めてください。

非移民資格に基づく追加の権利

A-3、 G-5、NATO-7、B-1家事使用人

雇用主はあなたに、米国の法律に準拠する雇用契約を提供しなければなりません。

契約は、家事使用人に支払われる時給を明記しなければなりません。時給は米国連邦、州、地方自治体の法律で定められた最低賃金のうち最大の額でなければなりません。

雇用主はあなたが理解できる言語による契約を提供しなければなりません。契約の条件を自分が理解できていることを確認し、その内容が分からない場合には書類に署名しないでください。

A-3、G-5、NATO-7家事使用人の追加要件

契約書は最低限、以下の条項を含む必要があります：

雇用主が米国の全法律に従うという合意。

支払いの頻度と形態、職務、毎週の労働時間、休日、病欠日、休暇日に関する情報。

雇用主がパスポート、雇用契約書、または他の個人所有物をあなたから取り上げないという合意。

H-2A臨時農業労働者ビザ

労働募集業者への料金支払いを義務付けられるべきではありません。

あなたは自分が理解できる言語で書かれた労働契約書を受け取らねばなりません。契約書には賃金、労働期間、時間、給付（交通手段、住宅、食事、調理施設を含む）、給与からの控除に関する詳細な情報がなければなりません。

出来高払いの場合でも、あなたは公正な支払いを受ける権利があります。

雇用主は、あなたが雇用のために出発地から雇用地に至るまでの入国交通手段と日常最低生活費を提供するか、その費用を支払わなければなりません。あるいは、あなたが労働契約の半分を完了した後に妥当な費用を償還しなければなりません。あなたが労働契約を完了した後、雇用主はあなたが雇用地から雇用のための出発地に戻るまでの交通手段と日常最低生活費を提供するか、その費用を支払わなければなりません。賃金から経費を差し引いた額が米国の最低賃金より低い場合、雇用主は就業第1週目に入国の旅費とビザ費用を償還することが義務付けられている可能性があります。さらに雇用主は、被用者用住宅から職場までの交通手段を無料で提供しなければなりません。

あなたはH-2Aビザに関連して行ったサービスに対し支払われた報酬に対する米国社会保障税とメディケア税を免除されます。

一般的に、雇用主は契約期間の就業日数の最低4分の3に相当する総時間数の雇用を提供しなければなりません。

H-2B臨時非農業労働者ビザ

労働募集業者への料金支払いを義務付けられるべきではありません。

あなたは自分が理解できる言語で書かれた作業指示書を受け取る必要があります。指示書には賃金、労働期間、時間、給付（交通手段、住宅、食事、調理施設を含む）、給与からの控除に関する詳細な情報がなければなりません。

一般的に、雇用主は12週間の各期間の就業日数の少なくとも4分の3に相当する総時間数の雇用を提供しなければなりません。

出来高払いの場合でも、あなたは公正な支払いを受ける権利があります。

雇用主は、あなたが契約期間の半分を完了する時までに、海外からの入国交通手段と最低生活費を提供するか、その費用を償還しなければなりません。さらに、あなたが雇用期間を完了するか、どんな理由であれ認可された雇用期間の終了前に雇用主により解雇された場合、雇用主はあなたの帰国交通費を最低生活費を含め支払わなければなりません。賃金から経費を差し引いた額が米国の最低賃金より低い場合、雇用主は就業第1週目に入国の旅費とビザ費用を償還することも義務付けられている可能性があります。

J-1交流訪問者ビザ

承認されたあなたのDS-2019は、プログラムの日付、交流の種類、スポンサーの名前、交流プログラムの場所となる受け入れ団体について説明しています。

スポンサーは交流プログラムの全費用、条件、制約について正確に説明しなければなりません。

夏季ワークトラベル

事前に手配された雇用先がない場合、スポンサーはあなたが米国に到着後、雇用先を見つけるための支援をしなければなりません。

ヒント：雇用主は期日に賃金を支払わなければなりません。米国では被用者は2週間に1回支払いを受けるのが普通です。

実習生・研修生

スポンサーは、電話かウェブカメラであなたと直接面接しなければなりません。

スポンサーは、あなたが受け取る収入とプログラムの研修目的の要約の記載を含む実習生・研修生配属計画（DS-7002）をあなたに渡さなければなりません。あなたは週最低32時間の仕事を与えられなければなりません。

スポンサーは、あなたが払わなければならない費用、料金と米国での生活費の見積りを記載した文書をあなたに渡さなければなりません。

スポンサーは、あなたが医療保険に加入するよう保証しなければなりません。ただし、スポンサーはこの保険を提供し保険料を支払う必要はありません。

オペア

ホストファミリー（ホームステイ先）はあなたが高校より上の教育機関に入学しクラスに通い、最高500ドルまでの授業料を支払うのを助けなければなりません。

あなたは1日10時間以上、週45時間以上働く義務はありません。

カウンセラーはあなたとホストファミリーとの間に定期的な連絡を維持すべきです。

ヒント：旅立つ前に、全重要書類、とりわけパスポート、米国ビザ、雇用契約書、その他の身分証明書類のコピーを2部ずつ作成してください。1部は母国の信頼できる人に渡し、もう1部は自分で携帯してください。

“M”は米国への入国を何度も求めることができるということです。ここに数が記載されている場合、その回数分だけ入国申請できます。

“有効期限”は、米国入国を求めるためにビザを使用できる最終日です。あなたが米国に滞在できる期間とは無関係です。

“注釈”はあなたのビザに関する追加情報を含むこともあります。例えば、学生ビザの場合、本人のSEVIS番号と学校名が記載されます。

非移民ビザ

非移民ビザは、米国に旅行する個人が仕事、学業、文化交流プログラムへの参加など特定の目的のために行う入国申請を許可する米国政府文書です。ビザは米国外の米国大使館・領事館で申請しなければなりません。非移民ビザを取得した後は、渡米することができ、入国の際に米国入国管理官にそれを提示します。ビザの期限が切れる場合、米国に再入国する前に新しいビザを取得する必要があります。

米国への入国が認められると、入国管理官があなたのパスポートにスタンプを押し、入国日、入国の種類、「滞在期限」日を記入します。

合法的な滞在資格を維持するためには、米国市民権移民局に滞在延長を申請するか、あるいはI-94の「滞在期限」日前に米国を出国する必要があります。あなたのI-94記録は *https://i94.cbp.dhs.gov* で確認できます。

ヒント：米国に到着後は、パスポートやその他の渡航書類をいつでも取り出せる安全な場所に保管してください。雇用主があなたのパスポートを取り上げることは違法です。

人身取引

人身取引の被害者は保護とサービスを受ける権利があり、公的給付を受ける資格を有する可能性があります。人身取引は、性の商業化のための児童の搾取、力の行使や詐欺や強要による性の商業化目的での成人の搾取、および強制労働目的での個人の搾取に関わる犯罪です。労働者密輸業者、売春斡旋業者、商業的な性の購入者などを含むこうした搾取の加害者に対しては、連邦・州の人身取引禁止法に従って訴追することができます。労働者密輸業者や性的人身取引業者は刑事訴追の対象になりうるとともに、民事責任の訴訟対象にもなりえます。以下は、人身取引が行われていることを示す兆候です。

脅しと恐怖

人身取引業者とその協力者は、あなたや他の被害者が怖くてそこから逃げようとすることさえも出来ないように脅しや他の威嚇行為を行使するかもしれません。例えば：

殴打、身体的虐待、性的虐待。

殴打、身体的虐待、性的虐待の脅迫。

労働者を閉じ込め、職場や住宅から逃げるのを阻止する。

あなたが逃げようとしたり、虐待について苦情を申し立てたり、状況を当局に通報したり、助けを求めようと試みるならば、あなたや家族に危害を加えるという脅迫。

あなたが助けを求めるならば国外追放、または逮捕されるという脅迫。

逃げようとしたり、苦情を申し立てたり、状況を通報したり、助けを求めようと試みる他の労働者に対する脅迫や危害、または誰でも逃げようとする者は、発見され連れ戻されるという脅迫。

債務

人身取引業者とその協力者は、債務返済のために、労働、サービス、あるいは商業的性行為（売春）をするようあなたに要求するかもしれません。人身取引業者が債務を創り出し、押し付けてくる場合もあります。債務を使って、あなたが労働、サービス、商業的性行為を続けるよう強要したり、やめるのを阻止するのは法律違反です。人身取引業者は、あなたの債務を操作して返済を難しくしたり、債務を返済し終わるまで人身取引業者のためにサービスを提供し続けなければならないと信じさせるように仕向けるかもしれません。債務の操作には以下のような例があります：

- 妥当な期間内に返済が困難または不可能な債務、あるいは収入よりはるかに多額の債務を押し付ける。
- 事前に合意しなかった債務、あるいは合意した額より大きい債務を押し付ける。
- あなたの収入を債務返済にあてることを拒否する。
- 債務返済のために、人身取引業者のところに留まらねばならない期間を明確にすることを拒否する。
- 事前に合意していないのに、交通費、住宅費、食費、料金を債務に加算する。
- 規則違反、稼ぎが十分でないこと、あるいは十分な労働、サービス、商業的性行為をしないことに対する料金、罰金、懲罰を加える。

規則と支配

人身取引業者とその協力者は、あなたや他の被害者が出て行き、苦情を申し立て、または助けを求めることを難しくするために規則と支配を行使するかもしれません。以下のような例があります。

- 職場を離れるのを禁じる規則、あるいは勤務時間外に行ける場所を制限する厳格な規則。
- あなたが自分のパスポート、ビザ、出生証明書、その他の身分証明書を保管することを禁じる規則。
- 十分な食事、睡眠、医療を与えることを拒否。
- あなたの家族、他の労働者、顧客、法律相談員、社会福祉ワーカーなど職場外の人との連絡を阻止、制限、監視する。

ヒント：雇用主のあなたに対する不適切な発言や行為を詳細に記録し、それを目撃した証人の名前、電話番号を書き留めるようにしてください。

だましの手口とウソ

人身取引業者とその協力者は、だましの手口とウソを活用するかもしれません。以下のような例があります。

- 仕事の種類、労働時間、労働条件、生活条件、あるいは給与についてのウソの約束。
- 良い仕事を約束しておいて、より厳しい条件下でのはるかに長時間の労働、または約束より少ない給与での労働を要求する。
- 良い仕事を約束しておいて、別の種類の労働、サービス、または商業的性行為を強いる。看護学の教授の仕事を約束しておいて介護施設のスタッフとして働かせる、または子守の仕事を約束しておいてストリッパーをさせたり、商業的性行為（売春）をさせることも、この中に含まれる場合がある。
- あなたには何の権利もないと告げる。
- あなたが助けを求めても、誰も信じないとか、国外追放されると告げる。
- 人身取引業者の身元についてウソを言うようあなたに指示する。

虐待を通報した場合、あなたは国外追放されるのでしょうか？

虐待を通報する人々を保護するプログラムがあります。出入国管理上の心配事があっても、助けを求めるのを恐れてはなりません。あなたの雇用主のために働いていない移民専門の弁護士と相談すべきです。

あなたが自分を人身取引、強姦や性的暴行など他の重大犯罪の被害者であると思う場合、“T”（人身取引被害者）、または“U”（人身取引やその他の重大犯罪の被害者）など別の非移民資格を得る権利があるかもしれず、またそうでなくても米国での一時的在留を許可される可能性があります。これらの非移民ビザの種類は被害者保護のために作られました。米国の多くの人々はTやUの非移民資格には馴染みがなく、あなたを助けてくれる人々にそれを伝える必要があるかもしれません。

人身取引の被害者はどんなサービスが受けられるでしょうか？

米国の人身取引被害者は、連邦や州のプログラムにより、給付、サービス、入国管理上の救済を受ける資格があるかもしれません。多くの団体はあなたがこうしたサービスを受けるのを助けることができます。サービスには医療・歯科治療、精神衛生治療、住宅、移民やその他の法律的ニーズのための法律相談、雇用支援、公的給付が含まれます。

詳しくは以下のウェブサイトをご覧ください：

（以下のウェブサイトは英語です。）

ビザ申請プロセスとあなたの米国ビザ：*usvisas.state.gov*

人身取引：*www.state.gov/j/tip*

J-1ビザ交流訪問プログラム：*j1visa.state.gov*

平等、そして人種、皮膚の色、宗教、性（妊娠を含む）、出身国、年齢（40歳以上）、障害、あるいは遺伝子情報などを理由とする職場での差別を受けない権利、および差別訴訟を提起する権利：*www.eeoc.gov*

職場の安全への権利、あるいは、自分の仕事が安全でなく調査を要請したい場合：*www.osha.gov*

未払いの賃金を雇用主から得る方法：*webapps.dol.gov/wow*

賃金に関する苦情の申し立て方法を含む、公正な支払いを受ける権利：*www.dol.gov/WHD/immigration*

市民権資格を理由とする差別を受けない権利と差別に関する苦情申し立ての権利：*www.justice.gov/crt/filing-charge*

給与や労働条件を改善するために他の労働者と結束する権利。告訴の方法を含む：*www.nlrb.gov*

健康保険に対する権利、義務、免除事項：*localhelp.healthcare.gov*

ヒント：働いている期間を通じて書面で記録をつけることは、いいことです。ノートを入手して、働いた全ての日と時間、支払いを受けた額と日付、給与から差し引かれた額とその控除の理由などを書くようにしてください。

毎週の作業ログのサンプル

被用者:		監督者:	
日付	活動	時間	支払い
		開始時刻:_____ 終了時刻: _____ 合計時間数: _____	
		開始時刻:_____ 終了時刻: _____ 合計時間数: _____	

このパンフレットは、2008年のウィリアム・ウィルバーフォース人身取引被害者保護再授権法、公法110－457、202条に従って作成されたものです。